

日刊 發行所 東京 人川 文 治 本社 同 香 港 電話 六三〇番

常新新聞

定額 一月 五元 三月 十五元 半年 三十元 一年 六十元

零售 每份 五分

電話 六三〇番

六月八日夕刊

可認物便郵種三第

會田時計店 平町四(電三六三)

蓄音器・貴金屬

一度御試聴下さい

ビクター針先

肉聲其まゝの高級

ビクターレコード枚

日本物と音楽

蓄音器針は

マキノ有聲座

マキノ超特作剣恨呪劍!

悪黨 全七巻

武井龍三、岡島艶子共演

希望多数に依り今

週は左記の如く序曲オヘン

パツハ作(月岡)天國と地獄

イワキ和洋音楽協奏々員演

奏指揮、Kアカン氏

帝キネ

東郷久義、小室一晃、湊明子共演

争闘篇 旋風兒 全十巻

学生ローマンズ

呂九平原作

牧野省三總指揮、壽々喜多

第一篇 大岡政談

正邪白及篇

あかね共演

嵐瑠徳、歌川八重子、久野

大帝キネ超特作四社競映第

一、嵐瑠徳、松本田三郎、

嵐瑠徳、歌川八重子、久野

あかね共演

正邪白及篇

第一篇 大岡政談

後篇

仁 大江戸三人男

東豊昇共演

明石録郎、尾上紋十郎、阪

大帝キネ連続時代劇特作

◇八日替封切

健胃と天と散

小野常治謹製

せーねー

ルル

田屋

電五七

五月 武者人形 小道具一式 大廉賣!

平町三丁目

久月特製 武者人形 座敷・布鯉類 特別大賣出し

平町三丁目

金太郎玩具店

五月 座敷ノボリ 武者人形 金時強勉 大

小間物 洋物 玩具 陳野洋品店

平町二丁目

◇日活特別名畫週間◇

日活時代作品、原作三樹隆治、名監督 高橋壽康

主演 松平鶴之助、澤村春子、市川百之助

史 劍 錦旗を楯に

一吉野山風に亂る、もみぢ葉は我打つ太刀の血煙りと見よ!天誅組志士の一人真海五郎にまつはる血涙悲壯なエピソードである

◇日活軍派、原作歩兵大佐櫻井忠温、監督三枝源次郎

主演 南光明、徳川良子、谷幹一

劇 赤城の夕映え

私が橋本園太君を知つてからもふ十五年になる、俠骨國定忠次を生んだ上州である、彼は愛と勇氣の進軍を續けた彼は常に「真理」の決死隊長として戦つた (櫻井忠温)

◇兼てよりファン諸兄弟の御熱望に依り再度上映

主演 河部五郎、酒井米子、監督高橋壽康

版 新 月形半平太

月形半平太が河部五郎が河部が月形が英姿颯爽たる月形半平太の一生、日活の大衆映畫は之又凡に定評あるものである

六月八日差替 土曜學生デー

高級 平 館 電四六六

堅牢 優美 人造大理石

用途 玄関、應接間、飾窓等のコンシ板及び台所、便所等のユカに用いて堅牢優美

色彩 形状は 水戸寒水石、カモ更紗、ミノ更紗、木目等自然石 其儘に自由自在

御一報次第参上御相談に應じ候

平町南町裡火の見下

湧井兼作

平町四丁目

鈴木勇作

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

安くて氣のきいた 祐月特製の五月人形 座敷ノボリやソトノボリ 賣出しはじめました

スガノヤ提灯店

平町四丁目(電話七二二番)

醫院開始

脱腸肛門病科 花柳病科

診察時間 午前八時より午後九時まで 但し急患は此の限にあらす

安齋外科醫院

平町田町大通り電話四三六番

ユラノスケ 純粕取焼酎賣出

二合白瓶 一本 二十五錢

(從來通り空瓶交換ヲ致シマス)

平町四丁目平野通り(電話二〇七番)

永山酒造店出張販賣所

外科 門線 入院應需

上田外科醫院

平町南町 電話一二九番

吉田眼科醫院

平、警城兩行合併後

濱街道一行主義に邁進

純資産査定依頼の爲出福した
平銀行専務木村清治氏は語る

警城銀行の休業によつて促進せられた平銀行との合併問題は既報の如く兩行重役會において既に純資産を以て合併することに決定したので純資産の査定方に關し日銀福島支店に

交渉依頼 することになつてゐたが七日平銀行側から草野順平兩氏相携へて出福日銀福島支店長を訪問して警城銀行の純資産査定方を交渉した日銀當局でも縣金融界のため極めてよろこぶべきことであるとなし、すんでこれが査定をなすことになつたが兩行の合併後は 所謂縣の方針である濱街道一行主義に邁進すべく日銀當局としても出來得る限りの援助を惜しまないと語つてゐる右について出福せる平銀行専務取締役木村清治氏は語る

警城銀行との合併は未だ契約書の取り交しは済まなかつたが兩行の重役會では既に決定したので本日警城銀行の純資産査定方を訪問するため日銀支店を訪問するとした。このため日銀支店に濱街道一行主義に進む難を傳へられてゐたが、合併銀行との合併が既に成立せる今日その他の銀行は極めて容易であると信じ

てゐる然して四倉銀行に對しては既に交渉を開始し大體合併に傾いてゐるから近くこれも正式合併の決定を見るであらうと思はれる、その他警城實業、警越、警東の各行に對しても着々話しを進める考へてゐる

小名濱築港 次年度豫算に半額を補助
小名濱港の修築はさきの五十四議會解散のため本縣政界に大きな渦を巻き起して三年度豫算面から消えたが内務省では次年度豫算編成に當り總額三百八十萬圓を計上内半額を國庫補助とすることを提議されることに決定した

石城の初蘭 七十五圓で取引
高久養蠶組合が石城郡高久村十高久養蠶組合では平町橋越小路仲買商青木方に泰蘭一貫の初取引をなしたが八、九日頃からぼつ／＼取引が見ゆるらしく取引の蘭は色澤鮮やか至極良好で唯幾分肉薄の傾きはあるが相當の出来榮で掛値七十五割見當價額は御祝儀商内といふので立得ないが七十五圓位からであつた

けふ平町會 平町では目下提案中の家屋税賦課を委員の査定中、今八日午後一時本會續會の筈であるが其他に於て特に認められず案件は本年の天然痘及び腸チフスの流行に刺激され

漁農村の繁忙季で 失業者賣り切れ
他方面と聯絡をとつて 需給を圖る平の紹介所
事情に よるものであるとか前使用人の酷使に堪えぬ結果であるとかの理由によつて各方面を渡り歩くものが多きに反し女の求職申込みなどは殆んどなき有様なので子供等の求人申込に對しては全然その需要を満す事が出來ない現状にある

多數の 求人申込に對し供給の完全を圖る事ははざる状態にあるので縣下他公設職業紹介所及水戸地方の公設紹介所と聯絡をとりこれが圓滑なる需給を圖らんと對策講究中であるが殊に同所を訪問する失業者の群は家庭の

巡査を脅迫 常習賭博取調
湯本町字上町賭博常習者越智信一(三)は四日平署に檢舉されたが同人は同町駐在巡査に宛て「貴様がおれの乾分にならなければ覺悟がある」と脅迫状を送つた

米價騰がる 前年より五十錢方
縣下五日現在の米價市況は産米二十七圓二十六錢で前旬より九錢高移出米二十圓四錢で前旬より八錢高移出米三十二圓八十六錢で前旬より十三錢高となり五月中旬の相場に比し約五十錢高を示し漸次昂騰の氣運にあるが平町の相場は産米二十六圓九十錢移出米米二十九圓三十錢移出米が三十二圓である

鯛の大豊漁 各濱俄かに活況
久しく不漁のため石城地方は極度の沈衰の像を呈してゐたが數日來暖流のきざしと共に漁場は俄に色めき立ち鱈、鯛などの漁獲が弗々と見えて來たが七日小名濱大敷網では鯛三萬貫此金四萬圓豊間大敷網では同一萬貫一萬五千圓を引上げたので沸き立つやうな活氣が各漁村に充ち満ちて海邊の春はこれからだ酒の賣れ高まじが日頃に幾倍するの有様である

老婆轢かる 平町古鍛冶町大澤しな(三)は六日正午頃同地内道路で疾走し來つた平町好間軌道株式會社所有乗合自動車運轉手齊藤三藏(三)の運轉せる自動車に足部をひかれて負傷

平町人事
▲出生
△平町鐵道官舎十四ノ二 武藤喜一 氏五女マツコ
△平町字柳町六 山川三(一)郎(二六) 氏一子マツ子
▲婚姻
△平町南町六五 吉田裕男(三〇) 辭岡縣田方郡南村塚本三八四 廣瀬(二四)
▲死亡
△平町月見町三三 林フサ(七一) 氏
△平町新川町一四 林ステ(七八) 氏

屠場獸魂碑 十日除幕式
平町屠場で屠殺し食膳に上される牛馬豚の数は年々二千頭に達してゐるが石城地方の食肉營業者は相謀りこれ等犠牲となつた獸魂を弔慰したいとの程工費二百餘圓を以て屠場内に獸魂碑を建設したが來る十日午後一時から關係者百餘名集合除幕式を行ふことになつた

沙汰さ 思はれぬ様な服装をして歩くのも可なり見受けようになつたのは誠に面白くない風潮である

女學生 を追ひ廻したりするのが次第に進んで遂には散歩する女の手を握つたりひざののになつと聲部に斬りつけたり硫酸をかけて喜ぶといふふうになつて來る、一方女の方を見るに若い小娘ばかりか年増盛りのものが年甲斐もなくモダンガールをこのけの殆んど正氣の

巡回の 警官からコラ／＼を食ふかも知れないから御用心あつてよからうとの事である、これについて警察では「性に目ざめかけてゐる少年達は斯ういふ



梅ゼリー 一家十人
セラチン四枚(寒天ならば一本の半分)を半時間程水にひたしておきます、水一合に砂糖大匙二杯を入れて火にかけ、前のセラチンを

燈の美しい夏の宵を 女を漁る不良連
斯して間違ひを少くとも平署の取締方針
これから暑さに向ふと同時に人の出盛る平町二三目丁の四つ角邊は薄衣をまどふた婦人たちが三々五々散歩する様になりこの結果不良青年などが色々な罪を犯す様になるそこで平署では色々考へた末夏期のこれ等の犯罪者を捕へるよりも更に

婦女子 に餘りければぬよう注意したら幾分犯罪

燈の美しい夏の宵を 女を漁る不良連
斯して間違ひを少くとも平署の取締方針
これから暑さに向ふと同時に人の出盛る平町二三目丁の四つ角邊は薄衣をまどふた婦人たちが三々五々散歩する様になりこの結果不良青年などが色々な罪を犯す様になるそこで平署では色々考へた末夏期のこれ等の犯罪者を捕へるよりも更に